



Nomura Research Institute

2023 年 7 月 26 日

株式会社野村総合研究所

野村総合研究所、人材と業務のマッチングを 最適化する Talent Marketplace システムの有効性を実証

～「社内人材市場」の形成で、不確実な事業環境と人材流動性の高まりに適応できる組織へ～

株式会社野村総合研究所（以下「NRI」）は、AI（人工知能）をはじめとするテクノロジーの力で人材と業務のマッチングを最適化する Talent Marketplace（タレント・マーケットプレイス、以下「TMP」、特許出願中）を開発しました。これを用いて 2023 年 4 月から 5 月にかけて、NRI 社内の一つの事業部（約 750 名所属）で実証実験（以下「本実証」）を行った結果、当該事業部内の異動や兼務希望について、TMP の導入前と比較して応募者数が 10 倍になり、希望通りの異動や兼務がなかったマッチング者数が 7 倍になる最適化案を出力できる効果を確認しました。

企業等の組織では人手が不足する一方、従業員側の就労希望とのミスマッチで定着がうまくいかないといった問題が指摘されています。NRI はこの結果から、組織が目指す経営方針や人事戦略に沿いつつ、現場や個々の従業員の多様なニーズと条件を踏まえた「人材配置最適化」のヒントが、TMP で得られると考えます。

■ Talent Marketplace の概要

TMP は、「企業が行うべき業務」と「人材の意志・能力」を結び付けるバーチャルな「社内人材市場」を形成し、業務×人材の最適なマッチングを実現するシステムです。ここでは、現場や従業員が主体的に入力した情報（今いる人材、今後欲しい人材、従業員の就労希望等）と、業務に関する情報（新たな人材を求める業務、各業務に必要な能力等）が可視化されています。透明度のある社内人材市場を形成したうえで、AI が人材と業務との出会いをレコメンド（推奨）します。TMP の主な特長は以下の通りです。

- ① 人材と業務のマッチングを目的に、現場が必要な情報を掲載することに特化し、UX（ユーザエクスペリエンス：使用者の経験や体感）を高めつつ運用コストを低減
- ② 従業員の自主入力項目である、「アピールしたい過去実績」「将来チャレンジしたいこと」を重視

- ③ 個々の従業員の性格・資質、スキル、実績・チャレンジ（自由記述）情報に基づく AI レコメンドでマッチングを促進
- ④ AI が配置まで決めるのではなく、あくまでも従業員本人の希望に合った部署や業務を抽出する精度を高める材料を提示
- ⑤ 現場の希望と人事の制約条件から、マッチングアルゴリズムで最適配置案を出力

社内の人材関連情報を、単に一元化・可視化するだけのタレントマネジメントツールとは異なり、各種の先進的なテクノロジー（AI、マッチングアルゴリズム、自然言語処理等）を活用することで、企業と従業員、それぞれが望む「適材適所」を実現します（図表 1）。

図表 1：既存のタレントマネジメントツールと TMP の比較

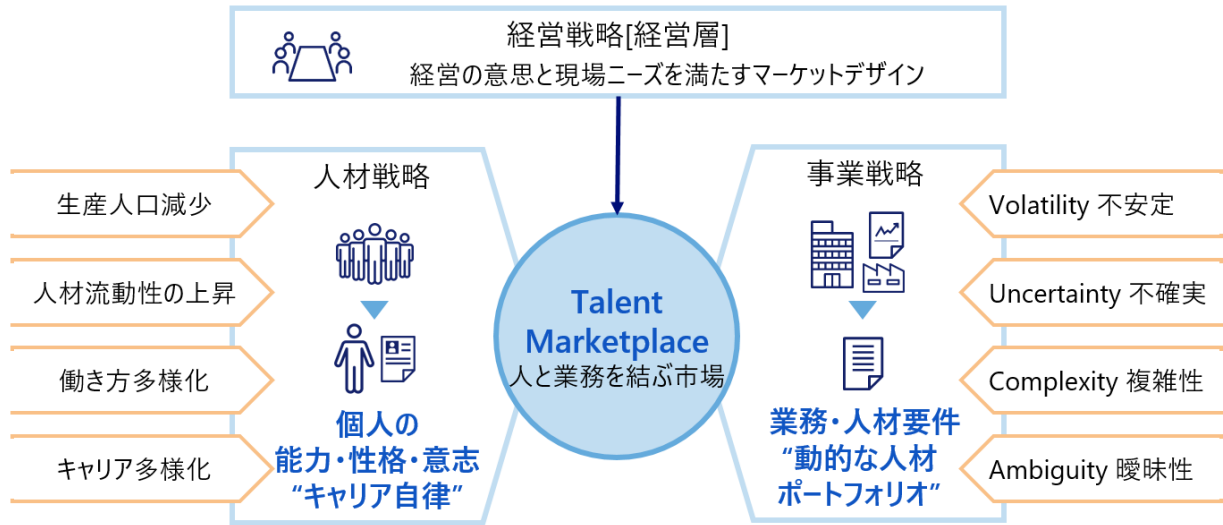
	既存タレントマネジメントツール	Talent Marketplace
主な利用者	人事部	現場社員
活用データ	人事部が扱う客観データ (年次、役職、過去評価、過去配属、等)	現場の自主入力データ (実績、チャレンジしたい業務、求める人材像、等)
提供価値	人材情報の統合・一元化	人材・業務情報と、経営・人事・現場の意向を踏まえたマッチング最適化
ユースケース	<ul style="list-style-type: none"> - 人事担当者の配属検討時の情報可視化・分析・異動シミュレーション - 配属検討するのは人事担当者のまま 	<ul style="list-style-type: none"> - N対N人材マッチング（公募・新人配属・地域配属・シニア再雇用など） - 人事担当者に最適案を提示し半自動化
活用システム・テクノロジー	<ul style="list-style-type: none"> - 統合データベース - API連携 - BI（集積データの可視化・分析） 	<ul style="list-style-type: none"> - AIレコメンド（性格・実績・スキル等） - マッチングアルゴリズム（複雑条件の最適化） - 自然言語処理（自由記述情報の活用）
将来の拡張性	<ul style="list-style-type: none"> - エンゲージメントや労務状況などあらゆる人材・業務情報の統合・分析基盤 - データドリブな人事部への改革を支援 	<ul style="list-style-type: none"> - “キャリア自律”、“動的な人材ポートフォリオ”を実現 - 社内人材市場の需給バランスを踏まえた採用・外部人材活用の効率化 - 人材流動性が高まる社会へ適応

出所：NRI

本実証では、人材と業務に関する情報流通を活性化し、TMP を用いたマッチングの最適化によって、導入以前を大きく超える結果を得ることができました。適材適所による生産性向上・エンゲージメント向上・離職予防を実現するだけでなく、社内の異動に関する検討業務を大幅に効率化する効果も期待できます（図表 2）。

図表 2：Talent Marketplace が実現する人材戦略と事業戦略の連動

市場の自律性を利用し、機動的に人材戦略と事業戦略を連動させる
 ⇒現場のエンゲージメントと生産性を最大化する



出所：NRI

今後、社内異動、新人配属、セカンドキャリア支援、シニア再雇用等、様々なマッチングでの TMP 活用の可能性について検討していく予定です。また、海外企業・拠点での活用も想定し、英語での利用も対応予定です。

NRI は様々な業界の企業と議論・検証しながら TMP の実用性を高め、不確実な事業環境と人材流動性の高まりに適応できる組織への変革を支援することで、多様な人材が多様な機会で潜在能力を最大限発揮する社会の実現に貢献していきたいと考えます。

Talent Marketplace 実証の取り組みについては末尾の「本件に関するお問い合わせ」先までご連絡ください。

【お知らせに関するお問い合わせ】

株式会社野村総合研究所 コーポレートコミュニケーション部 玉岡
 TEL：03-5877-7100 E-mail：kouhou@nri.co.jp

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社野村総合研究所
 コンサルティング事業本部 CX コンサルティング部 河邊
 DX 基盤事業本部 村田
 E-mail：nri-tmp@nri.co.jp